



Jr.ユース保護者会だより



早いもので3期生も中学3年生になりました。身体は成長していますが、サッカーはどれぐらい伸びているのか自宅に居るだけでは分からず、足しげく試合会場に足を運ぶエルジェイサッカーファンの保護者です。我が子の成長を見つ進路の判断をする時期に来ています。親からすれば将来を考えてしまいますし、子どもには悔いを残してほしくないと思います。各選手の能力について李さんがビシッと書いてくれますが、最後の進路決断は子どもに決めさせてあげようと思っています。エルジェイは部活ではないので、先輩が指導するという事はあまりない気がしていましたが、実際には礼儀や挨拶はしっかりしています。そこは、びっくりしました。自分たちがエルジェイを支えていく、引っ張っていくという雰囲気は3期生にはまだ感じられないと思いますが、そこは親の視点であり、分からない所だと思います。分かることは

皆が仲良しであり、皆が良きライバルでサッカーに打ち込んで
いるという事です。
最近読んだ本に、「今時の親は子どもに試練、訓練を与えていない。小学校からしてゆとり教育、小学校時代にピアノ、バレエ、英語、水泳を少しずつ、そして塾に行かせる事が将来良い大人になると考えている。これは違う。午後からは自由時間にして自分たちの好きな事をとことんやらせる。こんな学校があればきっと世界に通じる人間が生まれてくる。浅田真央ちゃん、福原愛ちゃんはゆとり教育の賜物ではなく、日本の指導では物足りな
いがために、海外に出てスポーツ漬けの生活をしていますね。」
エルジェイ生活もサッカー漬けの3年間です。本当は6年やって欲しいですが、今後どう子どもが成長するものか？
何年か後に世界に通じる人が出れば良いなと思いつつ、エルジェイを応援していきたいと思っています。

(3期生保護者:保護者会代表)

神奈川トヨタ自動車 労働組合 フットサル大会

Sunday Stage
In エルジェイ・サッカーパーク



★優勝★
チーム夏原

LJ Atsugi report



我がLJ Atsugi Jr.ユースは、この春行われ
た日本クラブユース選手権(U-15)大会において、予選
リーグを突破し、春の公式戦で初めて決勝トーナメントに進出を
果たしました。

5月10日(土)にトーナメント1回戦が行われ、日々のトレーニングの成果を出す発表会。
「ボールを大事にし、一つのボールでお話をしているように」が実践出来れば良かったのですが、このゲームに関しては、サッカーへの想いが違う11人がグラウンドの中に存在し、観ていてもつまらなく、もちろんプレーしている本人達もつまらない試合になってしまい、結果敗戦。そんな中でも、試合に出場した1年生はトレーニングでやっている事を実践し、高い評価を受けました。

今後は夏に行われる高円宮杯、そして3年生はその先にある高校へ向けたトレーニングがもう始まっています。

松川

Matsukawa
head coach



エルジェイの広告協賛企業



神奈川トヨタ

